

Be a gift to the world



2015-2016

半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/都築 利全 ■幹事/川澄 哲裕 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

- 司会 S. A. A 永田 明世君
- ソングリーダー 永田 明世君
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 今月の歌 「どこかで春が」
- ピアノ 中田美由紀さん

会長挨拶

パキスタンのポリオ予防接種センターでの爆弾攻撃をロータリーが強く非難。ロータリーが新たに3500万ドルをポリオ撲滅に投入。ありがとうございました。

委員会報告

●出席委員会

第1717回例会 2月16日(水) 天気(晴)
本日の例会は32名の出席にて、出席率は94.12%です。なお、前々回は3名のメーキャップにて100%に訂正します。

●Smiling Box

都築 延男君 先日のWCS活動、遠距離な所でしたが、無事終わりました。バンコクで初めてのゴルフでしたが、メンバーに恵まれ楽しくプレーできました。

永田 明世君 法人会のライフプランセミナーには半田南のメンバーも多数参加していただきました。ありがとうございました。会を主催するのは大変です。でも、続けてやる必要ありと思っています。

竹内 俊郎君 WCS活動、肇コンダクターのおかげで楽しく行って来れました。又、出席奨励有り難うございました。

石川 勝彦君 松阪和田金の松田武朗社長が亡くなりました。ご冥福を祈ります。彼もロータリアンでした。

都築 利全君 WCS活動で、先週の金曜日にタイ国のペチャブーン県の、3つの学校に日本のリサイクル自転車300台をプレゼントしてきました。生徒とふれあったり、地元のロータリアンとふれあうことが、WCS活動においては最重要と再度認識いたしました。最後に、全員無事に帰国でき、何よりでした。

岡戸 利直君 WCS活動に参加する機会を与えて頂いた都築会長と竹内国際奉仕委員長に感謝します。同行された皆さんにお世話になりました。次回も現地に行く時は、是非参加したいと思っています。

山本 育輝君 本日卓話です。よろしくお願ひします。ピアノ演奏と調律の話をしたしたいと思います。

川澄 哲裕君

気楽に時間が過ぎればと願ひます。今日から長崎ランタンフェスティバルへ夫婦で行ってきます。はじめて、女房の言う通りの観光旅行をします。ゴルフをやる旅行を楽しめるよう努力してみます。

早退します。 松林 信吾君

合計9名 17,000円

幹事報告

1. ハイライトよねやま
2. メナード美術館 ご招待券

卓話



演題 ピアノ演奏
1. Baby, God Bless You
2. レット・イット・ゴー
3. 樅の木
「ピアノ調律について」

スピーカー 山本 育輝君

卓話資料

みなさんは「ピアノ調律」という言葉を知っていますか？
ピアノは調律をしないと、少しずつ音がずれていきます。その結果、ピアノの本来の美しい音色が汚くなってしまいます。調律とは、この汚くなった88鍵盤の音程をきれいな音程と音色に正しく整える作業のことをいいます。
しかし、意外と知られていないのが、個々のピアノにより微妙に調律に違いが出るということです。これはメーカーや機種によっても変わりますが、同じ機種でも微妙に違いが出るのが普通です。また、「調律師の数は調律がある」と言われるほどに繊細な仕事なのです。
調律作業は、大きく分けて「調り振り」(オクターブ)、「ユニゾン」の3段階の作業工程から成り立っています。
調り振りとは、No33F~No49Fの1オクターブ12の音程を、等間隔に揃える作業を指します。これは、現在通常行われている調律法で、「平均律」と呼ばれています。この平均律では、1オクターブを1200セントと決め、平均100セントの音の増減を繰り返していきます。もし、音程の高さがほぼばらばらだったら、順番に少しずつおろし、それと同じ事です。また、これにより音程が容易になり、どの調でも適度にビブラートが強いので、心地よく聞こえるというのも、平均律が広まった原因の一つだと思います。
No33F~No49F調の調り振りが完了したのち、正しく揃った12の音程を、オクターブ音程を使用して低音、そして高音へと広げ、7オクターブ4分の1、すなわちNo1A~No88Cの音程を正しく合わせます。調り振りで、No33F~No49Fのオクターブまで合わせましたので、今度はNo44Fを基準にして、低音に向かってNo32Eのオクターブを同時に合わせ合わせます。
次にNo43Dis~No81Disのオクターブ、そして、No42D~No30Dと順番に低音部に向かってオクターブを合わせながら下がっていきます。ただ、これもピアノによって、強弱に違いがありますから、例えばヤマハのC3ですと、No26Aisより低音側は、2本弦の巻線となります。2本同時に調律出来ませんので、左弦はフルトウニングを差し込み、右弦を先に合わせ、右弦に左弦を合わせます。そのうち、ここからはユニゾン調律も合わせて行ないます。
オクターブは調り振りと同じ、長短倍音のやり方、整えたりする事はありません。なぜなら、オクターブ音程は基本的に倍音関係です。ですがオクターブが合っていると感じる音には幅がありますので、良いオクターブや、広いオクターブと言った事があります。これもピアノにより、調律師により違います。またオクターブ3度や2オクターブ3度等を用い、より細かな調律を目指します。

~0~

次の例会

第1719回例会 ロータリー情報
3月1日(火) 於:半田商工会議所

